

ひよこ組
りす組

クラスだより



目標

ひよこ…生活リズムがつき、安定して過ごす。
周りのことに興味を持ち、楽しく遊ぶ。

りす… 保育者に見守られながら安心して生活する。
戸外に出て、身近な草花に触れながら気持ちよく遊ぶ。

ひよこぐみ 1 名、りすぐみ 13 名でスタートしました。新入児も、一日一日園生活に馴染んできています。温かい家庭での生活から大好きなお家の人と離れての生活。不安な事も多いと思いますが、泣いたり、笑ったりしながら、クラスの子、保育士、そして園全体の“人”との関わりを広げています。進級児は、ちょっぴりお兄さんお姉さん。朝の身辺整理や、お友達のお手伝いをしてくれたり、子ども同士での遊びを展開しています。小さい体で、心も体もフル回転させています。

* 4 月に入り暖かくなったので、戸外での活動が増え、元気一杯。

特に園庭が大好きで、大きいクラスの子の遊ぶ姿を見て、真似をして遊んでいます。砂場では、カップにスコップで砂を入れごちそう作りに挑戦したり、ボールを蹴ろうとする子、フープを回そうとする子、滑り台がしくて、手も足も使い階段を上がる子。斜面をかけおる子。

目が離せない程の動きですが、大きいクラスの子と一緒に遊んでいる姿はとても微笑ましく頼もしいですよ。

* 気温差や疲れもあり、体調を崩す子がいました。栄養と休息を十分とり、生活のリズムを作っていたきたいと思います。

集団生活という事もありますが、体調を崩した子自身が辛いと思います。

体調が気になる時は早目の受診をおすすめします。そして、体調で気になることがあれば、口頭、帳面にてお知らせください。

◎持ち物に名前が無い物があります。記名をお願いします。



クラスだより

うさぎ くみ



目標

- ・ 戸外に出て元気いっぱい遊ぶ
- ・ 自分のグループを覚える

うさぎ組がスタートして、一ヶ月が経ちました。新入園児にとっては、初めての集団生活、今まで一緒にいたお家の人と離れて過ごすのは、最初は淋しかった事だと思います。大人でも新しい環境に入っていくのは不安ですが、でもその反面期待もいっぱい！！と、子ども達も同じ気持ちです。段々と、保育士に見守られながら安心して遊べるようになり、少しずつ友達と遊ぶ事の楽しさも、感じられるようになってきました。今お天気の良い日は、朝から園庭に出て遊んでいます。暖かく過ごしやすい気候になってきたので、戸外に出ておもしろい体を動かし、又色んなところへお散歩に出掛け、自然に触れていきたいと思っています。

(こいのぼり製作)

うさぎ組になって初めての製作は、こいのぼり製作をしました。こいのぼりの模様は、みんなの大好きな絵の具で色を付けました。新入園児の子は、絵の具に興味津々で喜んでする子もいれば、初めて見る絵の具に緊張している子もいました。在園児は、昨年度の積み重ねが習慣となっており、始める前に腕まくりをし、絵の具の筆は、決まったピンの中へ戻したりする姿があり、改めて成長を感じました。中には在園児が「ここに返すのやに」と新入園児に教えてあげている姿もあり、こうした子ども達同士のさりげない関わりから友達関係が出来ていくのだと感じました。みんなの作った、かわいらしいこいのぼりを飾ると、お部屋がとってもにぎやかになりました。



クラスだより



目標

保育士や友だちと一緒に過ごす中で園生活の仕方を知る
友だちと体を十分に動かして、遊ぶ事を楽しむ

3 歳児

新入児は、初めての保育園で不安がいっぱいで泣いてしまう姿もありましたが、少しずつ保育園にも慣れ、集中して遊ぶ姿が見えてきました。また、他の園児とも遊ぶ姿が見られ、保育園は楽しいところだと感じてくれているようです。給食では、苦手な野菜に挑戦し、食べきる姿がありました。「苦手なものを食べることができた！」と自信になったようでした。初めてのことがいっぱいの保育園での生活ですが、他の園児から刺激を受け、いろんなことに挑戦して行って欲しいと思います。

在園児は、新しく入ってきたお友達にタオルの場所やロッカーの場所を教えてくれたり、「大丈夫かなあ…」と泣いている子を心配する優しい姿がありました。お友達に優しくする心をこれからも大事にしていって欲しいと感じました。また、一つ大きくなることを楽しみにしており、「黄色帽子さんだから！」と生活発表に挑戦する姿もありました。異年齢クラスにはお兄さん、お姉さんがおり、「お兄さんやお姉さんがやっていたから僕もやりたい！私もやりたい！」と刺激を受けているようでした。

5月は散歩にたくさんでかけたいと思っています。散歩を通してたくさんのことを経験し、また感じて欲しいと思います。



4 歳児

4月になり一つ大きくなった子どもたち。2人仲間入りして全員で19人になりました。子ども達にとったら帽子の色が変わった事が嬉しいようで外にかぶって出るといろんな先生に「みてー！！帽子変わった！」と自慢して歩く姿から大きくなる事への期待や自信が伝わってきました。また年中になったからと生活発表にも自分から出てきてくれ大きな声でわかりやすく発表してくれます。いろんな経験を通して友だちとの関係を深めていってほしいと思います。今年度も一年間よろしくおねがいします。

新トトロ組になって初めてのおでかけにいきました。保育園にはない遊具に目をキラキラさせて遊んでいました。いつのまにか腕や足も強くなりジャングルジムも怖がらず上まですいすいと登っていく姿に体も成長しているんだなと嬉しくなりました。またお天気がいい日は年中さんだけでもおでかけに行きたいと思います！



新入児が入り泣いている子に去年入ってきた子が「今からご飯食べて、お昼ねをして、おやつを食べておしまいだよ。」と声を掛けていました。去年は同じように泣いていたのになど懐かしくも感じました。また遊びでも小さい子だからとおもちゃを貸してあげたり、同じように作ってあげたり、チャックを閉めてあげようとしたりとお兄さん、お姉さんの姿が増えてきています。去年優しくしてもらった事を同じようにかえしている姿を見ると大きくなったなと感じます。

クラスだより



ピノキオ 組

目標

園生活の仕方が分かり、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
保育士や友達と関わりながら、好きな遊びをのびのびと楽しむ。

3 歳児

4月に入り、新入児も加わり新しい生活が始まりました。新入児は、初めての園生活で不安な気持ちの中それぞれの子どもたちが自分の居場所を見つけ好きな遊びを楽しんでいる姿が少しずつ見られるようになりました。また自分のことは自分でしてみようという姿も少しずつ見られるようになってきました。進級児は、一つ大きくなれたことに嬉しさや喜びを感じ、また、少しずつ生活リズムが身につく友達や保育士と好きな遊びを楽しむ姿が見られます。

生活していく中で困ったことなどがあるとお兄ちゃん・お姉ちゃんたちが「大丈夫?」「手伝ったる!」など優しく声をかけてくれたり一緒に遊んでくれたりします。お兄ちゃん・お姉ちゃんたちと一緒に過ごす中で優しさや思いやりの気持ちをたくさん感じていってほしいと思います。

お部屋の中ではミニブロックで遊ぶことが好きな子どもたち。年上の子どもたちから刺激を受けて手裏剣・飛行機・トラックなどイメージを膨らませながら色んな形を上手に作りいつもその想像力に驚きます。また、先日お外でとび箱を出して遊んでいるとたくさんのお兄ちゃん、上手に跳んでいるお兄ちゃんの姿をみて何度も挑戦する姿もありました。子どもたち同士刺激を受けながら少しずつ成長してきているのだと改めて感じました。一年間たくさんの体験や経験をして子どもたちと色んな感情を味わいながら一緒に楽しく過ごしていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。



4 歳児

四月に入り新しい生活が始まりました。新入園児は初めての園生活で、環境が変わり馴染めない子どももいましたが、後半になり涙する子どもも少なくなってきました。一人ひとりの気持ちを大切にゆっくりとした保育を進めていきたいと思っています。

親子遠足では、親子の触れ合いの大切さを感じた半日でした。普段の子ども達の顔とは違い大好きなお家の方と一緒に過ごす時の顔は満面笑顔でした。そういう光景を見ていると私もとても幸せな気持ちになりました。

お誕生会では、誕生児はみんなにお祝いされることの嬉しさや幸せな気持ちを感じ、またお祝いする方も友達の嬉しそうなお顔をみて自分自身も嬉しいと感じる子どもに育てて欲しいと思います。

この時期、子ども達は一人ひとりが気持ちを張りつめ精神的にも頑張りすぎて体調を崩してしまう子どもも多かったです。また今月は胃腸風邪が流行ったので、園庭やお散歩から帰ってきたときは手洗い、うがいをするようにしました。風邪を予防するためにはとても大切なことだと思います。

五月はゴールデンウィークもあり、休み明けも子どもたちが楽しく過ごせるように、おでかけや色々な遊びを考えていきたいと思っています。

体調に気をつけ家族や友達と楽しい休みを過ごしてほしいと思います。



ライオン 組

クラスだより

目標

- *年長児としての自覚を持ち、年下の友だちに優しくする。
- *戸外に出て、友だちと思いっきり遊ぶ。



新しい生活が始まりました。帽子の色もオレンジ色に変わり、その嬉しさを体いっぱい感じとっている子どもたち。「年長さん」ということで子どもたちも、年長児としての自覚をもっているようです。例えば、遊びの中ですすんで年下に優しく声をかけてあげたり、新入園児には分からないことがあると、年長児が教えてあげようとする姿を多く見ます。そういった姿は保育士が「してあげて!」と言ってした姿ではありません。子ども自身が周りを見て気づき、「してあげたい!」と思ってした姿だと私は思っています。今まで自分たちがやってもらっていたことを、今度は自分たちが年下に優しくしてあげているという姿に、心があたたかくなります。保育園ではちょっぴり背伸びして頑張っている子どもたちです。おうちに帰れば気疲れなどで、ぐったりしているかと思います。子どもたちの保育園での姿を理解いただき、保護者の方もお子さんの姿を温かく見守っていただきますよう、よろしくお祈いします。

4月にはフラワーパークや久保田商店へおでかけに行きました。特に久保田商店では初めてのお買いものを経験し、自分でお菓子を買えたことの喜びを感じていました。買うまではドキドキした不安そうな子どももいましたが、自分で買えたことで自信が持てたのではないかと思います。こういった体験・経験をこれからも子どもたちとたくさん出来たらと思っています。

一年間、どうぞよろしくお祈いします。

